



西山の空

令和6年10月31日発行 第7号

柏崎市立西山中学校

<https://www.kenet.ed.jp/nishijhs/>

TEL 48-2150 FAX 48-2252

幸せに気を付けて

校長 宮崎 隆史

10月15日から後期がスタートしました。当校では、前期終業式と後期始業式をまとめて行っており、今年度は10月11日に実施しました。式の最初に、前期の反省と後期に向けた決意を各学年及び生徒会代表の計4名が発表しました。それを受けた校長の話の中で、失敗経験は長い目で見るとプラスになること、がんばった人の失敗は責めず、成功したら一緒に喜び合うことをもっと増やすこと、学級というチームで創り上げる授業をより一層大切にすることについて話しました。

このことと非常に関連する講演を拝聴する機会がありました。先日行われた合唱祭の開会のあいさつの中でも触れましたが、改めて紹介いたします。

演題は、「ウェルビーイング時代への価値転換」で、講師は慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授、武蔵野大学ウェルビーイング学部長・教授の前野隆司（まえの・たかし）様です。

「ウェルビーイング」という言葉は、最近よく耳にするようになりましたが、これ自体は1947年に採択されたWHO憲章の中で「健康」の定義で既に使われていたものです。文字通りに訳せば「良好な状態」で、健康、幸福、福祉などの訳もあります。

幸せな人は、自分だけが得するのを避けて他者の利得を尊重する傾向があり、その逆も同様です。また、他人と比べられるお金、モノ、地位や名誉などを手に入れた幸せの感情は、一瞬強くなるものの長続きせず、逆に環境に基づく安全、身体に基づく健康、心的要因による心の幸せは、良好な状態が長続きすることが分かっているそうです。

日本は世界各国の中でも、治安が良く安全で、1億人以上の人口をもつ国では平均寿命が最も長く健康であると言えます。しかし、心の幸福度は、逆に中位から下位に位置するそうです。私たちはよく「安全に気を付けて」、「健康に気を付けて」という呼び掛けをします。でも、「幸せに気を付けて」と呼び掛けられたことは、おそらくほとんどの人がないでしょう。講師の前野様は、だから今こそ「幸せに気を付けよう」と呼び掛けたい、とおっしゃっていました。

そこで、心的要因による心の幸せの4つの因子を、代表的な言葉とともに紹介します。

- | | |
|---------|------------|
| ①やってみよう | … 自己実現と成長 |
| ②ありがとう | … つながりと感謝 |
| ③何とかかなる | … 前向きと楽観 |
| ④ありのままに | … 独立と自分らしさ |



集団と個人が一致した目標や夢へ向けて、「やってみよう」と小さな挑戦を積み重ねることで、個別最適な学びや成長につながります。対話によるつながりで「ありがとう」と多様性の理解が進みます。心配でチャレンジしづらい時は、つながりが支えとなって「何とかかなる」とみんなで力を合わせます。そして、人と比べず「ありのままに」、集団が同調せず協調します。どうでしょうか。これらの言葉は、学校行事、班や委員会の日常活動、さらには授業など、あらゆる場面で聞かれる可能性が高いものです。しかし、集団によっては聞かれることが少ない場合もあります。

学校のあらゆる活動の中で、これら心の幸せの4つの因子で代表される言葉を意識して、「幸せに気を付けて」ほしいと願います。教職員もこれまでと同様かつこれらの視点も持ち合わせた指導を進めてまいります。後期もご支援をよろしく願いいたします。

合唱祭 全校の想いをひとつに！届けよう最響の歌声を！

10月23日（水）西山中学校合唱祭が行われました。「輝～最響の想い～」このスローガンを掲げ、「一人一人が心をこめて歌うことで、更に全校生徒が輝いていきたい」という願いを胸に、音楽の時間、昼休み、放課後練習をしてきました。

指揮者、伴奏者、パートリーダー、がそれぞれの立場で課題を見つけ声をかけていました。その声を聞き、みんなで修正を加えながら合唱を創りあげてきました。

生徒たちは合唱練習を通して、ひとつのことをやり遂げることの難しさとしらさ、そしてみんなで創りあげる楽しさを学んだことでしょう。最後の全校合唱は全校生徒の心がひとつになった瞬間となりました。心のこもった歌声を響かせた後の体育館は、大きな感動と温かい空気でいっぱいになりました。

保護者の皆様、地域の皆様、ご来場いただき大変ありがとうございました。これからも更なる成長が楽しみな西山中学校です。今後ともご支援のほど、よろしくお願いいたします。



全校合唱



吹奏楽部



1年生



2年生



3年生

普段の授業より 毎日の授業も大切にしています！

合唱祭に向けて、音楽の授業を中心に合唱に力を注いできました。他の授業でも、意欲的に実験・実習に取り組んだり、iPadを用いて学びを深めたりしています。



1年生

家庭科でファイルカバーを作成しています。マチ針で布をとめて、まつり縫いに挑戦しています。この技能は家でも役に立ちそうですね。



2年生

ブタの目の解剖で、目のレンズを取り出しています。ヒトの目とほぼ同じ大きさで、目のつくりやはたらきをより深く理解できました。



3年生

和歌の学習です。万葉集や古今和歌集を題材に、昔の人々の心情を読み取り、iPadで画像を取り込みながらまとめています。

1, 2年生 PTA 親子活動 親子のふれあい！いい汗流しました！



1 年生



10月2日（水）には1年生PTA親子活動が、4日（金）には2年生PTA親子活動がそれぞれ実施されました。

1年生は、バドミントンやピンポン玉リレーなど、2年生は借り物レースやしっぽとりなどで、楽しいひとときを過ごしました。両学年とも、この日のために生徒たちが「どんな活動をするか」とみんなが楽しく活動できるかを考え、計画を立て、運営に携わりました。保護者のハッスルする姿も見られ大変盛り上がった活動となり、中学生のこの時期に大勢の親子で楽しめたことはよい思い出となることでしょう。

学年委員の役員の皆様、参加いただいた保護者の皆様、大変ありがとうございました。



2 年生



避難訓練 災害に対する備えは大丈夫？

10月16日（水）地震を想定した避難訓練を実施しました。今回の避難訓練は、予告をせず休憩時間に訓練を開始しましたが、放送の指示を聞き、速やかに避難場所に全校生徒が避難することができました。

その後は、柏崎市の原子力安全係の方々から、原子力防災対策として、原子力災害に関する基本的な知識を学びました。

さらに防災士チーム柏崎の皆様をお招きしての防災教室を実施しました。地震が起こったときに頭を守るポーズを実践したり、「クロスロードゲーム」で防災に関する認識を深めたりしました。「クロスロードゲーム」では、「自転車で登校中、少し離れたところに湧き水が吹き出していました。あなたは近くに行って様子を見て、大人に知らせますか？」などの質問に対して班の中で意見交換をしました。

中越地震から20年という節目の年でもあります。ぜひ、ご家庭でも「避難グッズは大丈夫？」、「避難する場所は？」と災害時の避難について話題にしてみてください。



2年生 土木出張 PR 講座

身近な土木ってこうなってるんだ！

10月18日（金）、2年生の総合的な学習の時間に、長岡地域振興局地域整備部、新潟県建設業協会、建設コンサルタント協会、新潟県測量設計業協会の皆様をお招きし、土木出張PR講座を実施しました。



これは、地域を支え暮らしを守る建設業の必要性和魅力を中学生に理解してもらおうという取組です。

前半は教室で、身のまわりの道路や建物がどのような手順で作られているのか、動画やスライドを見ながら説明していただき、後半は体育館で、測量やドローン操作の体験をさせていただきました。



生徒からは「土木の仕事をしている人たちが、橋や道路などをいろいろな人たちと協力しながらつくっていることを知りました。私たちの生活は、それらの人たちに支えられていることを学びました。」「土木は見えないところで町の人々を支えてくれているカッコいい仕事だと感じました」と、多くの学びがあったようです。

「土木」に対する魅力や重要性に気付き、その仕事の大切さを実感できる貴重な時間となりました。



11月の予定 ※今後の状況によって、変更する可能性があります

①・・・心の教室相談員来校日

②・・・スクールカウンセラー来校日

日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	金	冬バス運行開始	17	日	
2	土		18	月	ALT 来校日
3	日	文化の日 テスト前部活動停止（～11/7）	19	火	
4	月	振替休日	20	水	
5	火	ALT 来校日	21	木	
6	水		22	金	西山教育振興会秋季研修会 1年小中学生音楽鑑賞会
7	木		23	土	勤労感謝の日
8	金	後期中間テスト	24	日	
9	土		25	月	
10	日		26	火	
11	月	すこやかウィーク（～11/18）	27	水	
12	火	市教委訪問	28	木	
13	水	西山中へおいで事業	29	金	
14	木		30	土	
15	金	進路説明会			
16	土				



右のQRコードにアクセスいただき、学校や生徒の様子をご覧ください。

